



2024年5月14日

各位

会社名 株式会社 ユビキタス A I
代表者名 代表取締役社長 長谷川 聡
(コード 3858、東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 財務経理部長 芦谷 耕司
電 話 03 - 5908 - 3451

特別利益の計上並びに連結業績の予想及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）において、下記のとおり投資有価証券売却益（特別利益）を計上する見込みとなりました。

また、2024年2月14日に公表いたしました連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

また、個別業績につきまして、下記のとおり、前期実績との差異が生じる見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益（投資有価証券売却益）の計上
株式会社ライトストーンが保有していた売買目的の有価証券を売却したことにより、投資有価証券売却益 16,971千円が発生する見込みであります。

2. 2024年3月期 連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	3,443	150	148	97	9円27銭
今回修正 (B)	3,478	71	87	2	0円25銭
増減額 (B-A)	35	△78	△60	△94	
増減率	1.0%	△52.4	△40.9	△97.30	

修正の理由

営業利益、経常利益につきましては、既存事業及び株式会社ライトストーンにおいて、主に売上増により営業利益は増加したものの、下期より新規に連結子会社となった株式会社グレープシステムにおける前年度の仕掛品の計上額が当社グループの会計基準に即していなかったことから、当下半期の製造原価が増加したことにより、当初の業績予想を下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の特別利益の計上に加え、株式会社グレープシステムの繰延税金資産の回収可能性の検討に伴い、法人税等調整額が増加する見込みであること等によるものです。

なお、2024年2月14日の業績修正開示において、当3月期で発生可能性のあったのれんの減損に関しましては、翌期以降、前述の仕掛品の影響がなくなること、及び、一部固定費の見直しを行うことに伴い2025年3月期以降の同社の収益見込みが改善する見込みであることから、減損処理は行わず、当初の償却を行っていく見込みであります。

3. 2024年3月期 通期 個別業績予想と前期実績との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前期実績（A） （2023年3月期）	1,628	△84	△18	△74	△7円11銭
当期見込み（B） （2024年3月期）	1,756	12	82	120	11円55銭
増減額（B－A）	127	96	100	194	
増減率	7.8	-	-	-	

差異の理由

営業利益、経常利益につきましては、対前期比で売上高が127百万円増加したこと、及び主に人件費を中心に経費が減少したことによるものであり、当期純利益につきましては、これらに加え、2025年3月期以降の連結通算所得の増加を見込み、法人税等調整額が減少したことによるものであります。

※本資料に記載されている業績目標は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、様々な要因により、実際の業績が目標及び予想と異なる可能性があります。

以上